2026年　重要港湾

苅田港

PORT OF KANDA

福岡県

福岡県苅田港務所

TEL 093-434-0585 【庶務課】
0586 【港営課】
0587 【工務課】
FAX 093-436-2875
E-mail:kanda-pa@pref.fukuoka.lg.jp

Ⅰ 苅田港の沿革

本港は、国が進めた出炭奨励政策により、昭和14年に国が炭鑛炭の積出港として修築に着手し、昭和19年に岸壁及び積出桟橋の竣工とともに供用を開始した。

第２次世界大戦後、本港は、一時的に開鑛状態となったものの、鉄とともに石炭が戦後復興の重点産業とされたことにより、鉄鋼炭の出炭量の増大で活況を取り戻し、昭和26年には重要港湾、準特定重要港湾に指定され、同年、福岡県が港湾管理者となって、昭和29年に福岡県苅田港務所が設置された。

昭和20年代後半、我が国の産業発展とともに内外貿易が飛躍的に伸び、本港は海上輸送の好位置にあって、昭和43年には貿易港として開港、翌昭和44年に木材輸入港として指定され、港勢を伸ばした。

昭和31年の九州電力搬河岱(かりた)発電所の火力発電開始をはじめ、セメント関連企業、木材関連企業等の進出・操業が相次ぎ、昭和50年には日産自動車搬入州工場が生産を開始した。

県は、更なる企業誘致を進めるため、臨海工業用地（1号埠立地、昭和34～40）、小波瀬工業用地（昭和40～47）、松山工業用地（昭和47～54）、臨海工業用地（2号埠立地、昭和52～61）等の埠立造成を行うとともに、昭和45年に本港10号岸壁、昭和48年にフェリー埠頭、昭和52年に松山木材岸壁、昭和54年に南港７B岸壁の供用開始など、港湾施設の整備・拡充を図り、背後に広大な工場群を配す県営最大の港湾となった。

その後も港湾施設の整備・拡充は進められ、南港地区では平成11年に南航路を水深−10m、航路幅190mに拡幅整備して南港10号岸壁とともに供用開始した。平成22年には削減埋化岸壁の整備や南航路を幅300mに拡幅した。合わせて、野鳥環境整備も進めており、南港地区の利便性及び機能性が飛躍的に向上した。本港地区では、平成16年に本港13号岸壁がアンローダとともに供用開始し、バラ貨物の荷役能力を増強した。また、令和元年には、第２本航路（暫定水深−12m、暫定幅200m）、延長12,300m）を供用開始した。

新松山地区では拡幅の大型化と内外貿易貨物の増大に対応した港湾施設、埠頭の整備を進め、平成30年に新松山51、52号野積場を、令和２年に新松山５号岸壁、新松山13号岸壁（暫定−10m）を供用開始した。現在も増加する貨物需要に対応するため、岸壁（−12m）及び泊地（暫定−10m）の整備を進めている。

松山地区では、平成17年にトヨタ自動車九州㈱のエンジン工場が操業開始した。その後も臨海部用地の需要に対応した工業団地の造成を行い、新松山地区では平成27年から工業団地（約40万㎡）の第１期分譲を開始、令和元年に完売した。平成31年度からユニ・チャームプロダクツ（株）が操業開始、令和３年から令和4年にかけ、バイオマス発電設備（合計発電出力20万kW）が営業運転を開始している。令和４年から開始した第２期分譲（約30万㎡）は、トヨタ自動車（株）が分譲地全てを購入し、令和６年に完売した。残るわ30万㎡についても第３期分譲予定地として令和７年から造成工事を進めている。さらに、令和７年から第３期分譲予定地に隣接する新たな土地の造成に着手している。

貨物取扱量については、平成６年には年間貨物取扱量が初めて3,000万トンを超え、平成９年には3,500万トンと順調に増加、平成29年には3,720万トンと過去最高を更新した。令和２年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり3,100万トンと減少したが、令和３年からは回復傾向を見せている。

本港の周辺では、平成16年に北九州空港の開港、平成28年に東九州自動車道の北九州市～宮崎市間が全線開通したことにより、港湾、高速道路、空港が半径5km圏内で利用可能となる、陸・海・空の三拍子が揃った物流の結節点の1つとして、高いポテンシャルを有する港湾となった。

今後苅田港の役割は、北九州・京築地域の物流拠点としてますます大きくなるものと期待されている。

Ⅱ 自然状況

(1)位置及び地勢 ▶

苅田港は、福岡県の東部北緯33度47分、東経131度50分に位置し、東は周防灘と接し、背後は松山、高城山、二先山等一連の山々に接している。

(2)地　　質 ▶

海底は遠浅で、表層は砂まじりの泥土で錨泊に適し、下層は礫まじり泥土である。

(3)気　　象 ▶

瀬戸内海の西に有り、気候は温暖で降雨量も少なく、海風も年間を通じて少ない。季節別特徴としては、冬季は海に向かって吹く風が多く、陸に向う風は、初夏に多い。

(4)潮　　流 ▶

潮流のパターンは、下げ潮においては、初期は東南東方向に流れだし、最強時には南東に、さらに南南東となり、時計廻りの向きに代わる。上げ潮の初期は北西で、次第に西北西から北北西の向きに流れが変っている。流速は、下げ潮の表層で4～20cm/s、上げ潮の表層で5～19cm/s、底層は1～11cm/s、で表層の方が少し速い。

但流では、表層が清東方向に2.0～7.8cm/s、底層はそれを補う形で北西方向に0.7～4.4cm/sであった。調和分析によると、この海域の潮流は半日周期（M₂）が卓越し、潮汐による潮流である。

令和７年風向別風速頻度表

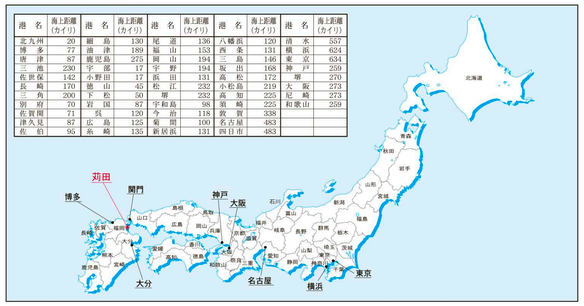
（令和7年1月1日から令和7年12月31日まで）

（凡例 ①0～4.9 ②5～9.9 ③10～14.9 ④15～　単位m／sec）苅田

	1月				2月				3月				4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				計
	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	
CALM	3				4				4				2				5				3												1				1				3				3				29
N	23	8	2		12	2			51	43	2		27	21			30	13			34	2			11	6			35	1			29	19			42	33			24	12			33	14			529
NNE	15	11	1		6	2			27	20			27	1			25	1			27				13	4			31				23	10			39	42			16	19			21	11			392
NE	15	7			13	2			28	11			34				41				54	1			18	2			28				16	8			32	19			15	9			22	10			385
ENE	9				12	7			28	4			65	5			58	14			53	7			42	34			48	2			34	7			46	21			34	4			15	8			538
E	13	1			12	2			30	17			61	10			79	38			109	22	3		63	13			82	10			46	33			54	34	1		24	13			18	12			941
ESE	24	2			14				19	2			46	6			53	16	8		65	17			29	06			48	4			48	41			48	21	1		30	6			27	12			693
SE	19	3			22				43	4			32	4			22	10	1		39	2			24	57	2		25	9			28	10			31	9			20	2			25	9			452
SSE	13				17				16	1			16	1			11				15				13	1			22	3			27	2			19				17	1			15				210
S	29				12				9	1			18	2			4				21				9				25	4			34	1			7				25	2			30				234
SSW	27	3			14				15	2			26	2	1		5	2			12	6			6	5			29	7			38	4			10				35	1			35	1			286
SW	59	4			48	2			24	40	1		19	5			23	9			8	12	4		10	4			40	8			33	18			17				43	3			41	4			497
WSW	62	38			69	30			29	42			18	13	2		17	6			13	5			16				48				47	6			24				63	21			40	8			626
W	37	69	15		39	57	5		16	36	14		19	26	4		15	16	6		25	18			28	11			26	13			25	7			13	2			26	42	3		25	12			651
WNW	35	52	18		26	82	28		20	19	6		44	31	3		23	26	1		20	5			9	6			33	3			22	5			29	12			28	28			29	38	15		696
NW	30	45	5		20	65	18		30	22			45	35			48	66	2		38	22			17	14	1		51	27			53	12			65	18			55	35	1		56	56	25		977
NNW	31	15			20	9	1		43	23			40	9			39	10			42	15			16	14			46	10			27	6			34	20			42	18			36	37	1		604
合計	444	259	41	0	360	205	52	0	432	287	25	0	538	171	10	0	488	227	19	0	578	134	8	0	23	417	3	0	617	127	0	0	531	189	0	0	511	231	2	0	500	216	4	0	471	223	41	0	8,760

(6)関係各港との距離 ▶

港　名	海上距離(カイリ)	港　名	海上距離(カイリ)	港　名	海上距離(カイリ)	港　名	海上距離(カイリ)	港　名	海上距離(カイリ)	港　名	海上距離(カイリ)
北九州	20	細　島	130	尾　道	136	八幡浜	120	清　水	557		
博　多	77	油　津	189	福　山	153	西　条	131	横　浜	624		
唐　津	87	鹿児島	275	岡　山	194	三　島	146	東　京	634		
三　池	230	平　瀬	17	宇　野	194	坂　出	168	神　戸	259		
佐世保	142	小野田	17	浜　田	131	高　松	172	堺	270		
長　崎	170	徳　山	45	松　江	232	小松島	219	大　阪	273		
三　角	200	下　松	50	堺	232	高　知	225	尼　崎	273		
別　府	70	岩　国	87	宇　和　島	58	須　崎	225	和歌山	259		
佐賀関	71	呉	120	今　治	118	敦　賀	338				
津久見	87	広　島	125	菊　間	100	名古屋	483				
佐　伯	95	糸　島	135	新居浜	131	四日市	483				



Ⅲ 港湾区域

松山三角点（標高127.89m北緯33°48′21.9408″東経130°59′08.8349″）から321°30′ 370mの地点、同地点から32°05′55″ 1,439mの地点、同地点から81°40′58″ 10,942mの地点、同地点から125°20′07″ 3,895mの地点、同地点から188°16′52″ 610mの地点、同地点から245°42′11,227mの地点及び同地点から249°31′11″ 3,127mの地点を順次結んだ線及び陸岸に囲まれた海面。

Ⅳ 港　域

苅田港東防波堤灯台（北緯33°47′49″東経131°00′48″）から202° 520mの地点を中心とする半径3,000mの円内の海面。

Ⅴ 港　勢

(1)入港船舶トン数階級別推移 ▶ （令和4年～令和7年）

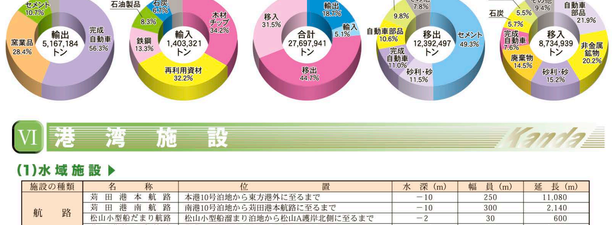
種別		令和４年 隻数	令和４年 総トン数	令和５年 隻数	令和５年 総トン数	令和６年 隻数	令和６年 総トン数	令和７年 隻数	令和７年 総トン数
30,000総トン以上	外　航	151	5,708,491	209	8,112,009	169	6,534,253	174	7,036,158
	内　航	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	151	5,708,491	209	8,112,009	169	6,534,253	174	7,036,158
30,000総トン未満 10,000総トン以上	外　航	183	4,100,662	173	4,007,969	182	4,241,825	196	4,525,177
	内　航	608	7,271,462	597	7,153,099	559	6,879,717	540	6,593,857
	計	791	11,372,124	770	11,161,068	741	11,121,542	736	11,119,034
10,000総トン未満 6,000総トン以上	外　航	29	237,142	26	231,594	22	197,045	31	278,422
	内　航	232	1,929,615	240	2,010,808	221	1,845,929	215	1,792,816
	計	261	2,166,757	266	2,242,402	243	2,042,974	246	2,071,238
6,000総トン未満 3,000総トン以上	外　航	22	118,638	23	119,360	29	154,505	21	106,556
	内　航	919	4,210,889	953	4,425,120	899	4,153,049	847	3,935,496
	計	941	4,329,527	976	4,544,480	928	4,307,554	868	4,042,052
3,000総トン未満 1,000総トン以上	外　航	76	147,164	85	168,416	86	156,622	76	148,890
	内　航	541	1,195,662	501	1,150,238	513	1,151,699	663	1,382,130
	計	617	1,342,826	586	1,318,654	599	1,308,321	739	1,531,020
1,000総トン未満 500総トン以上	外　航	－	－	－	－	－	－	－	－
	内　航	1,989	1,409,470	1,917	1,357,171	1,880	1,326,418	1,903	1,339,987
	計	1,989	1,409,470	1,917	1,357,171	1,880	1,326,418	1,903	1,339,987
500総トン未満 5総トン以上	外　航	－	－	－	－	－	－	－	－
	内　航	4,259	1,588,587	4,041	1,521,385	3,625	1,356,732	3,952	1,482,031
	計	4,259	1,588,587	4,041	1,521,385	3,625	1,356,732	3,952	1,482,031
計	外　航	461	10,312,097	516	12,639,348	488	11,284,250	498	12,095,203
	内　航	8,548	17,605,685	8,249	17,617,821	7,697	16,713,544	8,120	16,526,317
	計	9,009	27,917,782	8,765	30,257,169	8,185	27,997,794	8,618	28,621,520

(2)海上出入貨物推移 ▶ （令和3年～令和7年）

（単位：トン）

年　次	輸移出入計	外質 輸　出	外質 輸　入	外質 輸出入計	内質 移　出	内質 移　入	内質 移出入計
令和３年	32,791,710	4,891,312	1,686,310	6,577,622	15,429,785	10,784,303	26,214,088
令和４年	32,389,244	4,576,432	1,573,618	6,150,050	15,367,473	10,871,721	26,239,194
令和５年	33,043,384	5,165,520	1,585,645	6,739,138	15,629,083	10,663,136	26,292,219
令和６年	30,823,767	5,026,451	1,757,938	6,784,389	14,419,113	9,639,265	24,039,378
令和７年	27,697,941	5,167,184	1,403,321	6,570,505	12,392,497	8,734,939	21,127,436

(3)海上出入貨物構成 ▶ （令和7年）



(4)けい留施設（公共）▶

施設の種類	名　称	位　置	水深(m)	延長(m)	けい留能力 重量トン	けい留能力 バース数	エプロン幅(m)
岸　壁	本港１３号岸壁	京都郡苅田町港町23番6	−13	260	40,000	1	20
	本港１０号岸壁	京都郡苅田町港町23番地	−10	370	10,000	2	20
	本港７号岸壁	京都郡苅田町港町23番地	−7.5	130	5,000	1	20
	本港６号岸壁	京都郡苅田町港町31番地	−6.5	110	3,000	1	15
	本港５号岸壁	京都郡苅田町港町22番地	−5.5	150	2,000	2	15
	本港４号岸壁	京都郡苅田町港町1番地	−4.5	386	700	6	15
	南港１０号岸壁	京都郡苅田町新浜町8番14	−10	340	10,000	2	20
	南港７号Ａ岸壁	京都郡苅田町長浜町50番地地先	−7.5	130	5,000	1	20
	南港７号Ｂ岸壁	京都郡苅田町新浜町6番地地先	−7.5	260	5,000	2	20
	南港７号Ｃ岸壁	京都郡苅田町新浜町8番13地先	−7.5	130	5,000	1	20
	南港７号Ｄ岸壁	京都郡苅田町新浜町5番地の3	−7.5	230	5,000	1	20
	南港５号岸壁	京都郡苅田町新浜町8番地地先	−5.5	360	2,000	4	15
	南港４号岸壁	京都郡苅田町長浜町49及び51番地	−4.5	440	700	7	15
	フェリーＡ岸壁	京都郡苅田町新浜町2番2	−7.5	195	7,500	1	20
	松山ＬＮＧフィン	京都郡苅田町島越町地先	−10	580	10,000	2	－
	松山木材岸壁	京都郡苅田町島越町地先	−10	185	10,000	1	20
	新松山５号Ａ岸壁	京都郡苅田町島越町	−5.5	100	2,000	1	15
	新松山５号Ｂ岸壁	京都郡苅田町島越町	−5.5	100	2,000	1	15
	新松山５号Ｃ岸壁	京都郡苅田町島越町	−5.5	100	2,000	1	15
	新松山５号Ｄ岸壁	京都郡苅田町島越町	−5.5	100	2,000	1	15
	新松山５号Ｅ岸壁	京都郡苅田町新松山地区1丁目3番地	−5.5	100	2,000	1	20
	新松山１３号岸壁	京都郡苅田町新松山地区1丁目5番地	−13 (暫定−7.5)	130	6,000	1	20
	新松山１３号岸壁	京都郡苅田町新松山地区1丁目1番地	−10 (暫定−13m)	260	40,000	1	20
浮桟橋	本港浮桟橋	京都郡苅田町港町1番地	−3	10×2+5	－	－	－
	本港第２船だまり浮桟橋１	京都郡苅田町幸町地先	−2	169	－	－	－
	本港第２船だまり浮桟橋２	京都郡苅田町幸町地先	−2	101	－	－	－
物揚場	本港３号物揚場	京都郡苅田町港町1番地	−3	351	－	－	7
	南港３号物揚場	京都郡苅田町新浜町7番地	−3	180	－	－	10
	松山物揚場	京都郡苅田町島越町	−2	100	－	－	10
	松山型船だまりＣ物揚場	京都郡苅田町島越町1番61	−2	80	－	－	7.6
	松山小型船だまりＤ物揚場	京都郡苅田町島越町1番61	−2	140	－	－	6
	幸町２号Ａ物揚場	京都郡苅田町幸町地先	−2	119	－	－	10
	幸町２号Ｂ物揚場	京都郡苅田町幸町地先	−2	175	－	－	10
	幸町３号物揚場	京都郡苅田町幸町	−3	250	－	－	10
	幸町４号物揚場	京都郡苅田町幸町	−4	150	－	－	10
	松山小型船だまり船揚場	京都郡苅田町島越町1番61	−2	30	－	－	－
	幸町船揚場	京都郡苅田町幸町地先	−2	30	－	－	－
	本港第２船だまり船揚場	京都郡苅田町幸町	−2	30	－	－	－

(3)防波堤その他 ▶

施設の種類	名　称	位　置	延　長(m)
防波堤	北防波堤	京都郡苅田町島越町地先	1,017
	東防波堤	京都郡苅田町大字浜町字神島4499番地の2北側地先	400
	南防波堤	京都郡苅田町大字浜町字神島4499番地の2南側地先	885.7
	防波堤（松山）	京都郡苅田町島越町地先	252
	松山防波堤	京都郡苅田町島越町地先	440
	松山小型船だまり防波堤	京都郡苅田町島越町1番61地先	385
	本港第２船だまり防波堤	京都郡苅田町幸町地先	425
	第２南防波堤	京都郡苅田町幸町地先	1,059.87
防砂堤	防砂堤	京都郡苅田町新浜町1番地の3地先	101
防潮堤	浜町防潮堤	京都郡苅田町磯浜町一丁目2番1号地先	44

施設の種類	名　称	位　置	延　長(m)	敷地幅(m)
護　岸	浜１号護岸	京都郡苅田町磯浜町	126	7
	浜２号護岸	京都郡苅田町磯浜町二丁目1番地の3	310	5
	丁護岸	京都郡苅田町港町	76	4.5
	本港３号物揚場護岸	京都郡苅田町港町1番地	28	4
	内護岸	京都郡苅田町港町1番地	80	5
	本港埠頭１号護岸	京都郡苅田町港町23番地	500	6
	本港埠頭２号護岸	京都郡苅田町港町23番5から23番14まで	238	5
	本港埠頭３号護岸	京都郡苅田町港町23番地	395	3
	本港13号岸壁入護岸	京都郡苅田町港町23番5	61	17.4
	本港13号岸壁B護岸	京都郡苅田町港町23番5	354	0.8
	長浜護岸	京都郡苅田町長浜町	1,069	11
	南護岸	京都郡苅田町新浜町1番地2から同町富久町二丁目34番地まで	1,720	11～13
	小波瀬工業用地護岸	京都郡苅田町新浜町	3,110	2
	南港7号A岸壁取付護岸	京都郡苅田町長浜町50番地	50	4
	南港7号B岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町	30	4
	南港4号岸壁取付護岸	京都郡苅田町長浜町51番地	55	4.5
	南港3号物揚場岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町7番地	60	3.7
	南港中央Ｃ護岸	京都郡苅田町新浜町7番地	52	10
	２号地Ｂ護岸	京都郡苅田町新浜町9番地30,51,56	1,345	2.5
	２号地Ｃ護岸	京都郡苅田町新浜町9番地51,56,62	1,266	1.8
	松山木材岸壁取付護岸	京都郡苅田町島越町	60	3
	松山物揚場取付護岸	京都郡苅田町島越町	30	3.5
	松山１号護岸	京都郡苅田町島越町	154	3.5
	松山２号護岸	京都郡苅田町島越町	113	2.7
	松山３号護岸	京都郡苅田町島越町	3.6	3
	松山Ａ護岸	京都郡苅田町島越町	1,324	1.5
	松山Ｂ護岸	京都郡苅田町島越町	745	1.5
	松山Ｃ護岸	京都郡苅田町島越町	1,050	1.3
	松山Ｄ護岸	京都郡苅田町島越町	341	4.5
	松山小型船だまりＢ護岸	京都郡苅田町島越町1番61	108	1.2
	松山小型船だまりＣ護岸	京都郡苅田町島越町1番61	10	0.8
	松山小型船だまりＤ護岸	京都郡苅田町島越町1番61	19	3
	新松山Ａ護岸	京都郡苅田町島越町10番1地先	1,140	8.5
	新松山Ｂ護岸	京都郡苅田町島越町　〃	840	29.8
	新松山内護岸	京都郡苅田町島越町　〃	1,140	27.7
	幸町１号護岸	京都郡苅田町幸町地先	42	0.5
	幸町２号護岸	京都郡苅田町幸町	104	3.5
	幸町３号護岸	京都郡苅田町幸町	201.5	3.5
	フェリーＡ護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	230	11
	フェリーＢ護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	74	11
	フェリーA岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	15	3.6
	南港7号D岸壁取付護岸A	京都郡苅田町新浜町5番地3	30	3.6
	南港7号D岸壁取付護岸B	京都郡苅田町新浜町5番地3	30	11
	新松山5号A岸壁取付護岸	京都郡苅田町島越町12番地	30	15
	新松山5号E岸壁取付護岸	京都郡苅田町新松山地区1丁目3番地	29	20
	新松山13号岸壁取付護岸	京都郡苅田町新松山地区1丁目2番地	20	3.5
	新松山Ｃ護岸	京都郡苅田町新松山地区1丁目2番地	35	1.7
堤防	京築防波堤	京都郡苅田町	1,757	14

(4)野積場及び荷さばき地 ▶

施設の種類	名　称	位　置	面　積(㎡)
野積場	本港３号野積場	本港3号物揚岸壁	11,705
	本港４号野積場	本港4号岸壁背後	38,980
	本港７号野積場	本港7号岸壁背後	3,749
	本港１１号野積場	本港10号岸壁背後本港2号線東側	8,873
	本港１２号野積場	本港11号野積場背後	9,048
	本港１３号野積場	本港12号野積場背後	39,030
	本港１４号野積場	1号上屋背後	11,000
	本港１５号野積場	本港14号野積場背後	47,239
	本港１６号野積場	本港15号野積場後1号上屋西側	1,627
	本港５１号野積場	本港5号岸壁背後	3,125
	本港５２号野積場	本港51号野積場背後	12,471
	本港６１号野積場	本港6号岸壁背後	5,744
	本港６２号野積場	本港61号野積場背後	13,478
	本港１３１号常さけき地	本港131号常さけき地背後西側	3,964
	本港１３３号野積場	本港131号常さけき地背後東側	32,912
	南港１号野積場	南港7号A岸壁西2番地	1,435
	南港７号野積場	南港7号A岸壁背後	7,490
	南港１４号野積場	南港11号常さけき地背後西側	6,000
	南港１５号野積場	南港11号常さけき地背後東側	5,500
	南港１６号野積場	南港12号常さけき地背後	4,400
	南港１７号野積場	南港13号常さけき地背後	4,800
	南港３１号野積場	南港33号物揚場背後北側	12,473
	南港３２号野積場	南港33号物揚場背後中央	10,778
	南港３３号野積場	南港4号岸壁背後南港5号東側	8,665
	南港４２号野積場	南港4号岸壁背後南港5号西側	2,100
	南港５１号野積場	南港5号岸壁背後西側	14,585
	南港５２号野積場	南港5号岸壁背後中央	8,044
	南港５３号野積場	南港5号岸壁背後東側	8,422
	南港５４号野積場	南港5号岸壁背後	7,834
	南港５５号野積場	南港5号岸壁背後	15,123
	南港５６号野積場	南港5号岸壁背後中央	22,330
	南港７１号野積場	南港7号B岸壁背後西側	7,839
	南港７２号野積場	南港7号B岸壁背後東側	7,870
	南港７３号野積場	南港7号D岸壁背後	20,292
	南港７４号野積場	フェリー埠頭A岸壁背後	2,481
	南港７５号野積場	フェリー埠頭A岸壁背後	5,441
	南港７６号野積場	フェリー埠頭A岸壁背後	10,423
	南港７７号野積場	フェリー埠頭A岸壁背後	1,110
	南港７８号野積場	フェリー埠頭A岸壁背後	17,423
	南港１０１号野積場	南港14号野積場背後	5,900
	南港１０２号野積場	南港15号野積場背後	5,700
	南港１０３号野積場	南港16号野積場背後	4,000
	南港１０４号野積場	南港17号野積場背後	3,600
	南港１０５号野積場	南港101,102号野積場背後	11,656
	南港１０６号野積場	南港103,104号野積場背後	4,065
	南港７０１号野積場	南港7号C岸壁背後	8,611
	南港７０２号野積場	南港701号野積場背後	22,645
	松山野積場	松山物揚場背後	76,710
	松山小型船だまり野積場	松山小型船だまりD物揚場背後	2,925
	新松山５１号野積場	新松山51号A、B岸壁背後	25,159
	新松山５２号野積場	新松山51号C、D岸壁背後	26,613
	幸町１号野積場	幸町2号B物揚場背後南側	1,987
	幸町２号野積場	幸町2号B物揚場背後北側	1,388
	幸町３号野積場	幸町2号野積場西側	651
	幸町４号野積場	幸町3号野積場西側	1,223
	幸町５号野積場	幸町船揚場背後	508
	幸町３１号野積場	幸町3号物揚場背後	7,843
	幸町３２号野積場	幸町3号物揚場背後	12,125
	幸町４１号野積場	幸町4号物揚場背後	13,985
	幸町４２号野積場	幸町4号物揚場背後	12,595
貯木場	松山水面貯木場	松山木材岸壁西側地先	416,624
荷さばき地